

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果									
事業所名	Linkerミーム		公表日	2026年 1月 16日		利用児童数	7名	回収数	7名
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7名	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6名	1名					
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5名	1名		1名			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6名			1名			
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7名						
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7名						
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6名			1名			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6名			1名		基本的にはガイドラインに沿った支援を提供しておりますが、弊社独自のガイドライン以上の支援も提供しております。頻度に関しては、上記と同様、面談・説明の頻度を増やしてまいります。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6名			1名		計画に沿った支援、それ以外にその時にしか気づく事の出来ない課題に対してもしっかりと対応してまいります。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6名			1名		プログラム自体が子どもの自発的な行動を誘発し、それにスタッフが対応していくという専門性の高いものであるため、基本的に活動が固定化する事はありません。設定療育は子供が大人に合わせていくため、発達水準の違う集団になるとエラー起こりやすくなっていますが、ノアのプログラムは遊びの中で起こる所謂「困り事（特性）」に対して対応しておりますので、固定化される事はありません。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	2名		2名	3名		現在、このような活動はできておりません。ご希望されない保護者様もおられる問題や、幼稚園や保育所側の見解もあり、毎年こここの評価は割れています。弊社としては、療育中にこのような機会を設けるのではなく、地域のお子様も利用児童も一緒に参加できるイベントを開催したいと計画しております。その際は、是非お力添えください。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7名						
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6名	1名				こちらも契約時、契約更新時、支援計画説明時等にご説明させていただいておりますが、より丁寧なご説明ができるよう努めてまいります。	

保護者への説明等	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6名			1名		情報提供はLINE公式を利用し定期的にお送りさせていただいております。ペアレントトレーニングに関しては、弊社の運営時間の問題で全体の保護者様を同時に実施するような研修会としての形はとれません。基本的には個別でご連絡させていただき、電話で対応できるものは電話で、技術的な事を含めてアドバイスが必要な場合は来所いただき、必要に応じてトレーニングを実施しております。もちろん問題のないお子様のご家庭には実施する事がないので、ご存知ない方もおられます。皆さまが気軽にご相談いただけるように、相談支援の周知を徹底してまいります。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7名					弊社は療育の中でここの部分は大切にしておりますが、より丁寧に報告説明の質と量の向上を目指してまいります。すべての保護者様にこの項目はご満足いただける事を目指します。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7名					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7名					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4名	1名	1名	1名		例年時は遠足やクリスマス会の際に保護者会を実施しておりますが、本年度より保護者会のみの開催もしております。今後も定期的に続けていきますので、是非ご参加ください。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6名			1名		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7名					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5名	1名		1名	最近Instagramの更新がされていないように感じる。	申し訳ございません、連絡帳等で日常の様子をお伝えしておりますが、現在Instagramのために写真を取ったり編集をしたりという作業に時間を割いておりません。現場での療育が第一優先となりますが、少しでも更新頻度を上げられるようにしていきたいと思います。
非常時等の対応	22 個人情報の取り扱いに十分に留意されていると思いますか。	6名			1名		
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5名			2名		全てのマニュアルを作成しております。HPに公表しておりますのでご参照ください。こちらの周知不足で申し訳ございません。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6名			1名		
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6名			1名		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6名			1名	怪我をしたことがないのでわからない。	事故は殆ど発生しておりませんが、児童同士でぶつかったり、医療的な対応が必要と判断した場合は、迅速に病院受診を指示を仰ぐようにしておりますので、ご安心ください。児童がいつもの行動と違う場合は、必ず発熱や体調のチェックを行っておりますので、怪我だけではなく病気への対応も徹底しております。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7名					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7名					
	29	事業所の支援に満足していますか。	7名					